

環境経営レポート



株式会社ベトナテクニカル

2023 年度

(対象期間 2023 年4月1日～ 2024 年3月31日)



発行日： 2024年5月15日
発行日： 2024年7月7日

□ごあいさつ

ベトナムテクニカルは設立は若い会社ですが、仕事は忙しく楽しく、スタッフ皆一丸となって取り組んでいます。おかげさまで大手ゼネコン案件から高度な技術が求められる耐震補強など施工サービスも幅広く対応しております。これからもさらに、施工サービスの充実と技術力に磨きをかけ、お客様の大切な現場を支援させていただきます。皆様と共にベトナムテクニカルも成長を続けてまいりますので、どうぞ宜しくお願いいたします。

目 次

項 目	ページ
ごあいさつ	1
環境経営方針	2
組織の概要	3
事業・製品の紹介	4
環境経営組織図及び役割・責任・権限表	5
主な環境負荷の実績	6
環境経営目標及びその実績	6
環境経営計画の取組結果とその評価	7
環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果、並びに違反、訴訟等の有無	10
緊急事態対応訓練	10
代表者による全体の評価と見直し・指示	10
これまでの環境活動の紹介	11

大手ゼネコンから培った信頼と実績で日曜大工もお任せください。



大手ゼネコン対応の実績とノウハウ
大手ゼネコンからの信頼と実績を基に、幅広い施工サービスを提供しております。

職人が集まる！幅広い施工サービス
ベトナム国内に多くの職人が集まり、幅広い施工サービスを提供しております。

低コストを実現
ベトナム国内に多くの職人が集まり、幅広い施工サービスを提供しております。

経営理念

<経営理念>

顧客から愛される専門工事屋となる

<行動指針>

- 一. 当社の人材、人脈をフル活用し、現場作業の効率化を図る
- 一. 個人能力を日々向上させる
- 一. 顧客から必要とされる技術を日々研究し、向上させる
- 一. 働かざる者食うべからず
- 一. コンプライアンスを重視する

環境経営方針

当社は創業して間もない会社ですが、創業当時より「安心・安全・省エネ」を社是としています。本業である耐震補強工事の設計施工を通じて、地球温暖化問題への取り組みや地域の環境活動に、従業員一丸となって継続的な改善活動に取り組んでまいります。

環境経営への行動指針

1. 環境関連法規制や当社が約束したことを遵守します。
2. 脱炭素化社会に向けて電力や燃料の二酸化炭素排出量の削減に努めます。
3. 廃棄物の発生抑制につとめ、建設副産物のリサイクル率の向上に努めます。
4. 水資源の有効利用のため水の削減に努めます。
5. 環境に配慮した工事に努めます。
6. 地域や関係団体の環境活動に積極的に参加します。
7. 経営理念、行動指針及び環境経営方針を社内で、周知します。



制定日：2015年9月1日

改定日：2023年4月1日

代表取締役社長

小島 良太

組織の概要

(1) 名称及び代表者名

株式会社ベトナテクニカル

代表取締役社長 小島 良太

(2) 所在地

本 社 大阪市大正区小林西1-10-19

(3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

責任者 小島 良太 TEL : 080-6134-9029

担当者 大橋 典子 TEL : 080-9465-2186

(4) 事業内容

総合建設業（建築・土木・舗装・水道施設）.あと施工アンカー工事業

(5) 事業の規模

売上高 382 百万円

		本	社
従業員	名	8	名
延べ床面積	m ²	270	m ²

(6) 事業年度

4 月 1 日 ~ 3 月 31 日

□認証・登録の対象組織・活動

登録組織名： 株式会社ベトナテクニカル

対象事業所： 本 社

対象外： なし

活動： 総合建設業（建築・土木・舗装・水道施設）.あと施工アンカー工事業

□事業の紹介



日曜大工



「フェンスをつけたい」
「天井を張り替えたい」など、
日曜大工のような施工業務をお手伝いし
ます。

内装工事



床や壁などインテリアの内装大工工事、
クロスの張替、土壁補修など、あらゆる
工事に対応します。

外溝工事



優れたコストパフォーマンスを実現する
外溝（外溝）工事をご提案。掘つくり、
ガーデンリフォームも承ります。

耐震補強



一般住宅からビルまで、耐震補強診断か
ら施工までベトナムテクニカルが一貫して
対応いたします。

その他施工



高層ビルや大型商業施設における各種工
事（アンカー工事、鉄骨・鉄筋工事など）
を行います。

施工動画

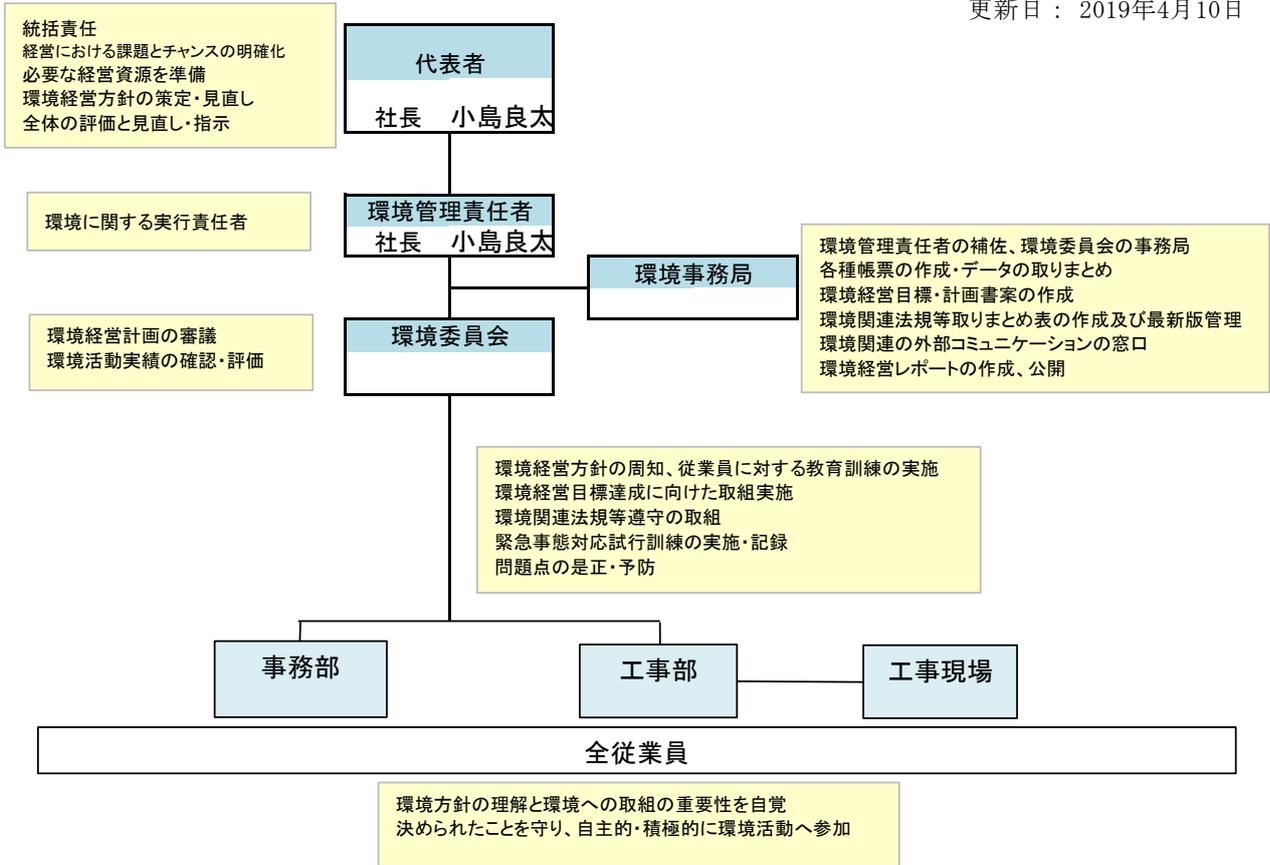


ベトナムテクニカルが実際に行っている施
工を、動画でご紹介させていただきます。
す。

実施体制

(環境経営組織及び役割・責任・権限)

更新日：2019年4月10日



主な環境負荷の実績

項目	単位	2021年度	2022年度	2023年度
二酸化炭素総排出量	kg-CO ₂	61,357	27,321	22,047
Scope1 (化石燃料)	kg-CO ₂	59,278	25,306	20,144
Scope2 (電力)	kg-CO ₂	2,080	2,015	1,903
廃棄物排出量				
一般廃棄物排出量	kg	180	178	167
産業廃棄物排出量	kg	4,200	0	3,465
水使用量	m ³	45	31	33
※電力の二酸化炭素排出係数 (調整後)		0.334	0.334	0.334
		関西電力	関西電力	関西電力

kg-CO₂/kWh

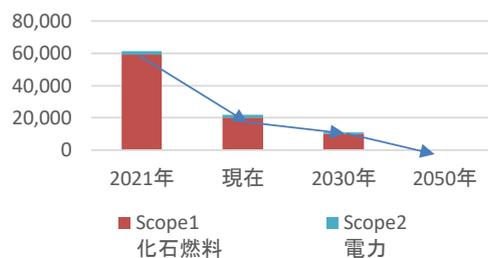
※負荷の実績は工事現場を含む

カーボンニュートラルに向けたわが社の取り組み

単位：kg-CO₂

	Scope1 化石燃料	Scope2 電力	対 策
2021年	59,278	2,080	
現在	20,144	1,903	省エネ+ハイブリッド車
2030年	10,072	1,040	省エネ+ハイブリッド車+太陽光発電
2050年	0	0	省エネ+電気自動車+再エネ電力

長期CO₂排出計画単位:kg-CO₂



環境経営目標及びその実績

項目	年 度	2022年度		2023年度		評 価	2024年度	2025年度
		(基準値)	(実績)	(目標)	(実績)		(目標)	(目標)
電力による二酸化炭素削減	kg-CO ₂	6,227	6,102	5,697	○	5,978	5,916	
	基準年度比	2021年	98%	91%		96%	95%	
自動車燃料による二酸化炭素削減	kg-CO ₂	59,278	58,092	20,144	○	57,499	56,907	
	基準年度比	2021年	98%	34%		97%	96%	
上記二酸化炭素排出量合計	kg-CO ₂	61,357	60,130	22,047	△	59,496	58,882	
一般廃棄物の削減	kg	180	175	167	○	175	173	
	基準年度比	2021年	97%	93%		97%	96%	
水道水の削減	m ³	45	44	33	○	44	41	
	基準年度比	2021年	98%	73%		97%	90%	
環境に配慮した工事の推進	行動目標 (次項による)							
課題を解決しチャンスを活かす取り組み	行動目標 (次項による)							

※産業廃棄物の削減を目標項目としていないのは、すべてが下請仕事で、工事で排出される産業廃棄物がないため。

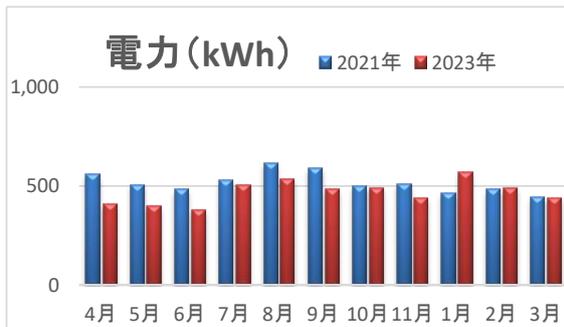
※化学物質の使用は少量で、適正管理に努めています。

環境経営計画の取組結果とその評価、次年度の計画

数値目標: ○達成 ×未達成

活動: ○よくできた △あまりできなかった ×全くできなかった

電力による二酸化炭素削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	○	目標達成。節電意識が定着してきた。夏場は、事務所2階の蛍光灯のLED化を実施した。今後は、1階の倉庫のLED化とエアコン・湿度設定の監視強化を図っていく。
・空調温度の適正化(冷房28℃ 暖房20℃)	○	
・不要照明の消灯	○	
・ノー残業デーの実施	○	
・LED照明に取替	○	
・業務や作業改善による時間短縮での省エネ	○	



取組紹介欄



全LED化

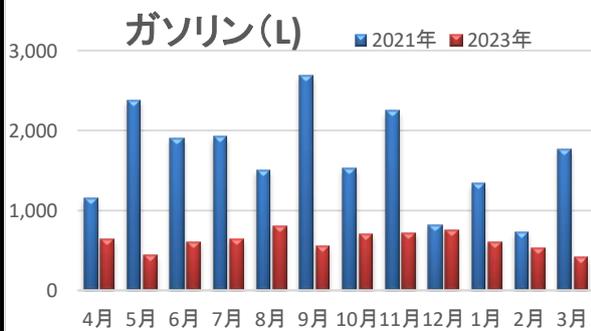


啓発表示



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
2021年	558	508	484	531	616	593	500	511	463	463	484	444
2023年	408	398	381	508	535	487	492	440	548	570	490	440

自動車燃料による二酸化炭素削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	○	目標達成。ガソリン車をハイブリッド車に入れ替えたので、削減できている。今後はハイブリッド車のエコドライブについて勉強し、削減していくこととする。バッテリーの増えることで現場での電気の使用量が減ったことにより、ガソリンと軽油の使用量が減っている。
・アイドリングストップ	○	
・効率的なルート・人員で移動	○	
・余分な荷物を積まない	○	



取組紹介欄



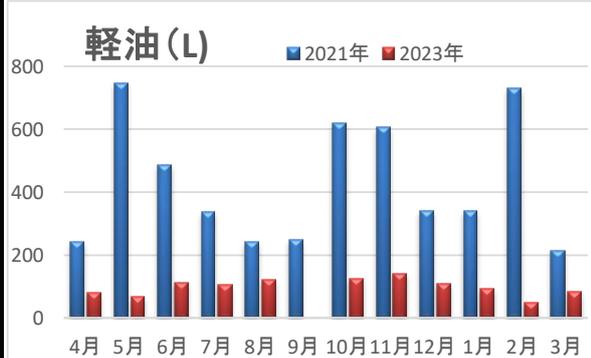
エコドライブ10のすすめ掲示



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
2021年	1,155	2,376	1,903	1,922	1,504	2,695	1,524	2,246	818	1,339	730	1,771
2023年	641	438	604	649	807	561	709	720	754	610	534	408

自動車燃料による二酸化炭素削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	○	目標達成。ガソリン車をハイブリッド車に入れ替えたので、削減できている。今後はハイブリッド車のエコドライブについて勉強し、削減していくこととする。バッテリーの増えることで現場での電気の使用量が減ったことにより、ガソリンと軽油の使用量が減っている。
・アイドリングストップ	○	
・効率的なルート・人員で移動	○	
・余分な荷物を積まない	○	

年	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
2021年	243	746	488	338	243	249	620	606	341	340	730	215
2023年	81	68	114	104	121	0	125	141	110	93	51	84



取組紹介欄



アイドリングストップ車



一般廃棄物の削減		達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容									
数値目標		○	目標達成。外注への発注依頼分の使用材料を運搬するさいに小分け材等を減らすことで、今後紙使用量を減らしていく。また、分別やミスコピーの削減に注意する。									
・分別の徹底		○										
・帳票見直しによる印刷物の削減		○										
・梱包材の再利用		○										
・持込ごみの見直し		○										
<p>一般廃棄物(kg) ■ 2021年 ■ 2023年</p>		<p>取組紹介欄</p> <p>11 国土強靱化 まちづくり 12 つるまは つるまは</p> <p>廃棄物分別の徹底</p>										
<p>※産業廃棄物の環境経営目標を設定していない理由は、工事現場の量によって左右されるために有効な目標設定が導き出せないの、分別を徹底して資源として排出するように努めます。</p>												
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
2021年	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15
2023年	14	13	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14

水道水の削減		達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容									
数値目標		○	目標達成。事務所での使用量がほとんどなので、絶対量は少ない。事務所にいる人数の増加もあったが、削減することができた。今後も個人レベルで節水に努める。									
・節水シールの貼り付け		○										
・ポスター掲示		○										
<p>水道水(m³) ■ 2021年 ■ 2023年</p>		<p>取組紹介欄</p> <p>6 水資源の大切さを 事務所に 啓発表示</p>										
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
2021年	3	3	4	4	5	4	3	5	6	2	4	2
2023年	3	3	2	4	3	3	2	3	3	2	3	2

環境に配慮した工事の推進	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
・低騒音ドリルの活用	○	引き続き環境負荷の低い道具の導入を増やし、耐震補強工事現場を中心に現場での騒音や埃等の排出を抑える事に注力した
・ワイヤーソーの導入	○	
・環境KYによる環境教育の徹底	○	
・工事の効率化	○	

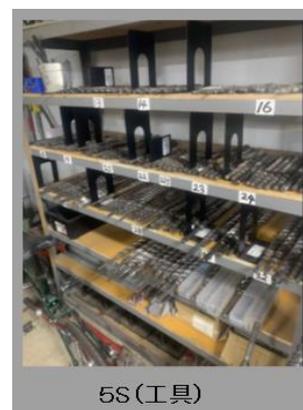
取組紹介欄



5S (掃除道具)



5S (資材)



5S (工具)



課題を解決しチャンスを活かす取組み	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
・技術の継承	○	経営課題とチャンス进行明確化することで、自社が長期的に取り組む事項が明確となっている。特に2024年から建設業界も残業時間規制が始まっているので、工事での生産性の向上を柱とした働き方改革を強化していく。
・企業PRによる顧客獲得	○	
・事業拡大のための資金調達、人材確保	○	
・新技術導入	○	
・働き方改革	○	

取組紹介欄



津波ハザードマップ



非常食



環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果、並びに違反、訴訟の有無

法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りです。

適用される法規制	適用される事項（施設・物質・事業活動等）
廃棄物処理法	一般廃棄物及び産業廃棄物の保管・排出
建設リサイクル法	解体工事、建設副産物
騒音規制法	空気圧縮機、送風機
振動規制法	空気圧縮機
下水道法	除害施設
消防法（危険物）	危険物の保管
フロン排出抑制法	該当なし
顧客要求事項	環境管理、品質管理

環境関連法規制等の遵守状況の評価の結果、環境関連法規制等は遵守されていました。
なお、違反、訴訟等も過去3年間ありませんでした。

□外部からの環境上の苦情・要請等

今年度は外部からの苦情等はなかった。

緊急事態対応の試行・訓練



緊急事態の想定： 火災の発生	
■実施日：	2024年2月9日 午後16時～午後17時
■参加者：	全社員
■実施内容：	<input checked="" type="checkbox"/> 通報訓練 <input checked="" type="checkbox"/> 消火訓練 <input checked="" type="checkbox"/> 避難訓練 ① 消火器の取り扱い（期限の確認・設置場所） ② 避難訓練 ③ 避難場所の確認 各階に設置してある消火器設置場所の確認、 取り扱い方法の確認 喫煙場所の決定 緊急時の避難ルートの確認
■評価：	手順書の変更の必要性 <input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし

■実施状況の様子



代表者による全体の評価と見直し・指示

代表取締役社長 小島 良太
実施日：2024年5月10日

全項目についてが目標達成できており、多く取組の成果がでている。ワイヤーソーやウォールソーといった無振動無騒音タイプの機械を引き続き追加導入。今期は耐震補強工事での施工範囲が増え、下請け業者への環境への配慮を指導するようになり産業廃棄物の分別や現場での細かな節電や騒音低減への配慮を心がけた。また、使用材料にリース品を増やす事で廃棄物や資材ロスを抑えるようにも心掛けた。次期も同様に更なる二酸化炭素排出抑制に注力する。

また、今後は企業価値の向上を図るために、カーボンニュートラルやSDGsへの取組が社会的課題となっていることを踏まえ、エコアクション21を活用して、これらの課題解決に向けて、全社挙げて推進していく。

<指示事項>

環境経営方針	<input checked="" type="checkbox"/> 変更なし	<input type="checkbox"/> 変更あり
環境経営目標・計画	<input type="checkbox"/> 変更なし	<input checked="" type="checkbox"/> 変更あり 自動車燃料目標値の見直し
実施体制他	<input checked="" type="checkbox"/> 変更なし	<input type="checkbox"/> 変更あり

これまでの活動の紹介

ベトナテクニカル日曜大工

REASON



弊社は幅広い施工を展開しております。多くの施工実績がありますので信頼してご依頼頂けます。



日曜大工から大手ゼネコンまで幅広く対応

戸建住宅から大規模ビルの建設まで、あらゆる業種に対応します。
「壁をコンクリートで作りたい」「フェンスをつけたい」「天井を張り替えたい」といった日曜大工のような施工もOK！ また、大手ゼネコンの下請けとしても、「幅広い施工サービス」を提供しています。

幅広い施工サービス

マンションなどの集合住宅、学校や病院などの公共施設、さらには、大学病院
施設が盛れる再開発計画（ビルや商業施設）などの施工も、すべて弊社社員で
行っています。
ベトナテクニカルが携わる工事は、新築工事の鉄筋・型枠・鉄骨・鉄筋造りヤ
ードル・あと施工アンカー等の施工、耐震補強工事、各種防水工事など、年間200
件以上におよびます。



低コスト高品質が実現できる理由

ベトナテクニカルが設立された時代は、不安の裏だったはずでした。
ゆえに、強い価格競争力を持ってあらゆる業種を排除しながら、「低コスト高品質」をセッターにここまで成長してきました。
もちろん、施工の手抜き、物置のごまかしなど絶対に許しません。
お客様が心遣い受ける、コストパフォーマンスの高い施工を実現いたします。

- 業種のどん底での立ち上げによる強い価格競争力
- 全社員が施工から品質管理、設置まで責任を持っているため、無駄な人件費がかからない。
- 社員全員が施工から設置まで、仕事がないときは休みといった体当りはありません。
- 人材と機械の両方を過剰に、新工法、新しい道具を積極的に取り入れた効率化を怠りません。